

教科名	情報		履修学科	普通科	
			履修学年	第1学年	
科目名	社会と情報		履修形態	必修	
			履修単位	2単位	
教科書	数研出版『改訂版 高等学校 社会と情報』			なし	
副教材	数研出版『改訂版 新課程 サポートノート 社会と情報』 実教出版『2017事例でわかる情報モラル』				
科目目標	コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。				
学習内容	単元名(教科書範囲)		学期	内容	時間
	序編 情報とメディア		1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信技術の発展と利用を知る。 技術発展に伴う情報爆発について知る。 情報爆発が社会に与えた恩恵と問題点について。 情報の基本的な性質について コンピュータの基本操作(キーボードの機能) コンピュータの基本操作(文字入力) コンピュータの基本操作(ファイル操作) 	25
	第1章 情報とは				
	第2章 メディアとは				
	第3章 情報のデジタル化				
	第4章 インターネットの活用				
	第1編 情報社会と情報モラル		2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 情報化社会の利便性と危険性について ネットトラブルについて コンピュータウイルスと迷惑メール 情報流出とセキュリティについて 著作権と個人情報について オブジェクトの貼り付けと文書作成(実習) 	29
	第1章 情報社会の光と影				
	第2章 情報セキュリティの確保				
	第3章 情報社会における法と個人の責任				
第2編 デジタル情報と情報の活用		3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 数値と文字の表現 いろいろなデジタル表現 デジタル情報の圧縮 デジタル化による情報の統合 ハードウェアとソフトウェア 表計算ソフトの機能と活用(実習) 	13	
第1章 コンピュータのしくみ					
第2章 情報のデジタル表現					
第3章 情報の表現と伝達					
第4章 プレゼンテーション					
第3編 情報通信ネットワーク		3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 情報検索実習 プレゼンテーション実習 ユーザビリティとインターフェイス ユニバーサルデザイン 情報を利用した問題解決の方法 	1	
第1章 コミュニケーション手段の発達					
第2章 インターネットのしくみ					
第3章 インターネットの活用					
第4編 望ましい情報社会の構築		3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 情報検索実習 プレゼンテーション実習 ユーザビリティとインターフェイス ユニバーサルデザイン 情報を利用した問題解決の方法 	1	
第1章 情報システムと人間					
第2章 問題解決					
計67時間(55分授業)					
評価	評価規準			評価の方法	
	関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータや情報通信ネットワークに関心を持ち、身近な課題として主体的に取り組んでいるかどうか。 情報理論への興味関心があり背景を理解しようとしているか。 		<ul style="list-style-type: none"> 普段の授業態度 普段の実習態度 提出物の提出状況 	
	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 情報モラル、著作権、セキュリティーなどの基本的な考え方が実際にできるか。 アナログやデジタルの表現形式の利点や欠点について考えることができる。 さまざまな通信技術の発達の背景を理解できたか。 目的に応じて適切な表現ができるようになったか。 		<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 提出物の内容 実習態度等 	
	技能	<ul style="list-style-type: none"> 情報技術を効果的に活用するための技能が身に付いたか。 		<ul style="list-style-type: none"> 発表等の実技 提出物の内容 	
	知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータや情報通信ネットワークの基本的な仕組みを理解できたか。 情報化が社会に与える影響を理解できたか。 情報モラルやセキュリティを踏まえて、適切な情報収集・処理・発信するための知識が身に付いたか。 		<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 	

担当者から	<ul style="list-style-type: none">○3分の1程度が実習の時間になっています。実習はコンピュータを使った作品制作の他に、コンピュータを利用した情報収集、まとめのレポート作成を含みます。○コンピュータ教室を使用するときには、事前に連絡をするので休み時間のうちに移動してください。○教室の授業では、『サポートノート 社会と情報』を使って内容をまとめます。その他必要な物は、その都度連絡します。
-------	--